

工事出来高請求書

支払区分	1. 雑小	2. 一般
------	-------	-------

①請求日	年	月	日
------	---	---	---

新菱冷熱工業株式会社 御中

②請求書種類	1. 適格請求書 2. 免税事業者	③請求番号 (半角英数)																			
④住所・会社名																					
TEL										印											
⑤適格請求書 登録番号										T											

⑥工期始・着手日			⑦工期終・受渡期日		
年	月	日	年	月	日

⑧現場名										⑨工事内容												
⑩注文番号										⑪取引先番号			⑫工事番号			⑬見積書番号 (請求明細番号)						
⑭契約金額		⑮出来高%		⑯出来高金額		⑰出来高金額の90%		⑱既受領額		⑲前月の請求額		⑳差引請求額 (税抜き)										

※現場記入欄										㉑消費税率		㉒消費税額			
要素コード		購入依頼額						品名番号			%				
支払条件					互助会費		安衛費		備考						
現金	手形	期日	1. 無		1. 無										

調	
達	
部	

事	
業	
部	

取引先様へ（請求書の取扱いについて）

- 記入項目①～⑫はもれなく記入してください。（太枠箇所）
 - ①請求日 請求日を記入してください。
 - ②請求書種類 課税事業者は「適格請求書」に○をつけ、免税事業者は「免税事業者」に○をつけてください。
 - ③請求番号 任意で請求書の番号を設定し記入してください。番号が重複しないよう設定してください。
例1) 見積書番号を流用
例2) 年月日+通し番号 (2023年8月31日に請求する場合⇒230831001)
 - ④住所・会社名 住所・会社名を記入し、社印を押してください。
 - ⑤適格請求書登録番号 課税事業者が適格請求書を発行する場合は、必ず適格請求書登録番号を記入してください。現時点で免税事業者である場合は、過去に登録番号を取得していても、登録番号を記入しないでください。この請求書の請求内容に対応する期間の始めの日を記入してください。
 - ⑥工期始・着手日 この請求書の請求内容に対応する期間の終わりの日を記入してください。
 - ⑦工期終・受渡期日
 - ⑧現場名 現場名を記入してください。
 - ⑨工事内容 工事内容を記入してください。
 - ⑩注文番号 注文書を受領している場合は、注文書に記載している注文番号を記入してください。
 - ⑪取引先番号 弊社で設定した、貴社の取引先番号を記入してください。
 - ⑫工事番号 現場ごとに設定した工事番号を記入してください。
 - ⑬見積書番号 (請求明細番号) 添付する見積書あるいは請求明細書に任意の番号をつけ、その番号を記入してください。
 - ⑭契約金額 全体の契約金額を記入してください。
 - ⑮出来高% 全体の契約内容の出来高%を記入してください。
 - ⑯出来高金額 出来高金額を記入してください。
 - ⑰出来高金額の90% 部分払の請求をする場合に記入してください。出来高100%の場合はブランクとしてください。
 - ⑱既受領額 貴社で既に受領した金額を記入してください。
 - ⑲前月の請求額 前月の請求額を記入してください。
 - ⑳差引請求額 (税抜き) 税抜きの請求合計金額を記入してください。
 - ㉑消費税率 消費税率を記入してください。
 - ㉒消費税額 消費税額を記入してください。
- 請求書の控えが必要な場合は、項目をすべて記入後コピーして保管してください。

現場代理人注意事項

- 支払区分「雑小」「一般」を明確に記入すること。
- 雑小扱の場合は要素コード、購入依頼額を必ず記入すること。
- 検収確認後すみやかに調達部に提出すること。